

練習ピアノ

松園 洋二

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業。音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、音楽物語「きつねのおきゃくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作品を発表する傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニストを経て、現在平安女学院大学子ども学部准教授。京都市立芸術大学指揮科(伴奏)及び大学院オペラ演習(伴奏)非常勤講師



左甲 寿美

大阪音楽大学短期大学部卒業後、同大学専攻科ピアノ専攻修了。故北井康代氏に師事。草津国際音楽祭&アカデミーに参加、ソロは F.ラドシュ・A.シピリ他のマスタークラス修了、室内楽は奨学生としてピアノトリオとヴァイオリンとのデュオで参加、修了コンサートに出演。大学在学中より、合唱伴奏・コンクールやリサイタルの伴奏等・室内楽の分野で活動。2007年より毎年ピアノトリオやバイオリンとのデュオリサイタルを開催し、2012年からはヴァイオリニスト伊藤真理子とベートーヴェンヴァイオリンソナタ全曲演奏に取り組んでいる。

嘱託講師日本ピアノ教育連盟・高槻音楽家協会 各会員



北口 裕子

大阪芸術大学演奏学科ピアノ専攻卒業。卒業後6年間、副手として同大学演奏学科勤務。オペラ、合唱等の伴奏を担当。ピアノを故田中暢子・山田康子の両氏、チェンバロを河野まり子氏に師事。草津夏期国際アカデミーにて E.ピヒト=アクセンフェルト氏のマスタークラス修了。モーツァルトの 2 台のピアノのための協奏曲・バッハのチェンバロ協奏曲・ブランデンブルク協奏曲などのソリスト、メサイアなどオラトリオ・カンタータの通奏低音奏者として等、多くの演奏会に出演。器楽・声楽・合唱の伴奏など幅広く演奏活動をおこなう。特に大阪交響楽団とは、特別演奏会、文化庁公演のソリストとして共演する他、オーケストラ中でのピアノ・チェレスタ演奏、合唱やソリストの伴奏などをつとめる。



塚本 芙美香

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業、同大学大学院修士課程修了。助成をうけて、ウィーン国立音楽大学夏季国際音楽アカデミー修了。ヨハネス・クロプフィッチに指導を受ける。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学夏季国際音楽アカデミー修了。オリヴィエ・ギャルドンに指導を受ける。スペイン・マドリッド国際音楽アカデミー修了。兵庫県高等学校独唱独奏コンクール最優秀賞、あわせて神戸新聞社賞受賞。第 25 回ピアノ教育連盟オーディション全国大会入賞、入賞者演奏会に出演。第 12 回大阪国際音楽コンクール入賞。第 29 回アジア国際音楽コンサートオーディション優秀賞。第 3 回ジュラキシユ国際ピアノコンクール最高位。第 27 回宝塚ベガ音楽コンクール入賞。第 9 回神戸芸術センター記念ピアノコンクール第 1 位。文化庁委託事業「リサイタル・シリーズ」にて三井住友生命いづみホールでのソロリサイタルを行う。これまでに、ピアノを谷垣光子、山畑誠、佐野まり子、渡辺健二の各氏に師事、ピアノデュオを角野裕氏、フォルテピアノを小倉貴久子氏、室内楽を三界秀実、津田裕也の各氏に師事。

現在、ソロ演奏をはじめ、室内楽奏者、伴奏者としても広く活動している。

株式会社アマービレ楽器、大阪音楽大学附属音楽院各講師、一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団専属ピアニスト、大阪シンフォニック・クワイア伴奏ピアニスト。



松川 峰子

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞(大学院)受賞。第 6 回安川加壽子記念コンクール入賞。日本演奏連盟主催「演連コンサート」オーディション合格。いづみホールにてリサイタルを開催。NY サミットミュージックフェスティバルの他、フランス、ポーランドにてマスタークラスを受講。オーケストラとの共演、日本シヨパン協会推薦演奏会、大澤壽人作品の初演など出演多数。宮澤晶子、山岡真弓、N. ユジャン、池田洋子の各氏に師事。ソロ、アンサンブル、伴奏など幅広い活動を行っている。

